

会議録

会議名	日時	場所	記録者名
第4回 ねっと★パト連絡会	2月20日(月)	早稲田公民館	*****

出席者 13名

【記録】

1. 代表より

- ・ 1年間ありがとうございました。
- ・ ここで交わされた情報交換の中身が、皆様が所属されている所へ伝わり、何かのきっかけや、ヒントになればいいなと思っている。
- ・ これからも早稲田のまちづくり活動に愛着を持ってもらえたら嬉しい。

2. ねっと★パトに参加してみたの感想

- ・ 1年活動したが、冊子だけ見ても分からず自分が一歩踏み出さないと実感が沸かない。
- ・ 年に4回だけなので、具体的になかなか前に進まない事がある。
- ・ ここでの情報共有で、横断報道等の危険個所が自分で確認することが出来た。
 - 色々勉強になり、危険個所(一旦停止)を改めて意識するようになった。
- ・ 公民館としては防犯講座が必須であり、ここでの提案などがあれば生かしていきたい。
- ・ 「ねっとパトだから…」と見回りやパトロールだけではなく、色々な情報交換をする。
 - その中から、ねっとパトとしてどこかへ依頼・注意喚起をすればいいのではないか。
- ・ どのねっとも後継者問題がある。
 - 誰でもが入れる会議にしないでほしい。口コミとかで広げる？など。
 - 3丁目は若い夫婦が増えたので、皆を巻き込んでいきたい。

3. 情報交換 その他

- ・ 垣根がない住宅が増え、そこに子供が入り、住宅にある石などを触ってしまう。
 - その場所を撮影させてもらい、テレビに映して子供たちに指導する予定。(小学校)
- ・ 旧ヒラタ前の横断歩道、中学校前の横断歩道が相変わらず危険。
 - 旧ヒラタ前は、横断歩道がある認識が住民も含めてないのではないか？
 - 児童の通学路を安全マップや防災マップなど、地域のマップに記してはどうか？
- ・ 車だけではなく、自転車やバイクの運転マナーも悪い。
 - 自転車通学をしている高校生の保護者に、注意喚起をしてほしい。左側通行。
- ・ 長野県は、子供の頃から横断歩道で停止してくれた車に対して、歩道を渡り終えたら子供が一礼する指導をずっと行っている。
 - そのように育った子供が大人になった時に、横断歩道で車を停止させる大人になっている…という事例がある。10年20年先を見据えた教育が必要。

1年間ありがとうございました